

提出 順番	No. 8	平成27年 6月 5日 午前 午後 9時00分
----------	----------	----------------------------

平成26年 6月 5日

幕別町議会議長 芳 滝 仁 様

幕別町議会議員 板 垣 良 輔 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
<p>若い世代が暮らしやすい町づくりについて</p>	<p>現在、地方の人口減少が取り沙汰されています。</p> <p>その中において、幕別町は少しずつ人口が増えてきています。しかし、国勢調査によれば40歳未満の幕別町の人口は平成17年に11,187人で、町全体の割合としては41.63%であったものが、平成22年には10,188人、38.37%に減っており、とりわけ、20代の若い世代の人口が減ってきています。</p> <p>このような状況の下、働く人の3割以上が非正規雇用者であり、中でも、若い世代にあっては5割に上ると言われています。</p> <p>また、賃金については、平成26年の厚生労働省の調べによると、正規雇用者が月額312千円であるのに対して、非正規雇用者は月額195千円になっており、110千円以上の差があります。</p> <p>幕別町として、住民生活安定のための雇用対策を積極的に行う必要があると思いますが、当面は、若い世代が町に住み続けることができ、そして、転入促進に向けた家賃補助などの対策を行う定住対策の充実が必要だと考えます。</p> <p>幕別町が若い世代にとって暮らしやすい町であれば町は豊かに発展することができ、次の世代につながると思います。</p> <p>今後、定住対策をどのように取り組まれるのか、次の点について伺います。</p>

1. 幕別町は、若者の定住対策として単身者向け公的賃貸住宅を幕別本町地域と忠類地域に設置している。

①単身者向け公的賃貸住宅の入居実績は。

②札内地域にも単身者向け公的賃貸住宅の設置を。

2. 若い世代への定住対策として家賃補助を行っている自治体がある。

函館市では、ヤングカップル住まいりんぐ支援事業として、結婚1年以内の新婚世帯に5年間、月額15千円を上限に家賃補助を行っている。

また、三笠市では、市外から転入してきた40歳未満の単身者世帯と若者世帯に対して家賃補助を行っており、単身者世帯は最大2万円を3年間、若者世帯には3万円を5年間の支援をしている。

本町でも、単身者や若者世帯向けの家賃補助政策の実施を。